

昔の暮らしを再発見 後世に伝えよう 被災地の昔の暮らし

想いをつなぐ 地域の歴史・文化伝承事業

日々の暮らしの中にある身近な文化は、長い年月を越えて受け継がれてきました。
その中にある大切なものを受けとめ、伝えていくために一歩ふみだすきっかけになる講座です。

アトリエ & 喫茶

会場 中町カフェー **定員** 各回先着15名 **参加費** 無料

亶理町字中町22(亶理小近く)

昔の暮らしを語る会

第1回

4/25(木)
10:00~12:00

生業について
～農業、養蚕など～

講師プロフィール

桜小路西老人会
副会長 横山憲治氏

1952年亶理町に生まれる。
仕事を定年退職後、町づくり協
議会(事業部会)、桜小路町内
会、老人会等の地域活動に参
加し、現在に至る。



第2回

5/16(木)
10:00~12:00

行事について
～暮らし、遊びなど～

講師プロフィール

特定非営利活動法人
わたりグリーンベルトプロジェクト
代表理事 嘉藤一夫氏

東日本大震災後に「特定非営利
活動法人わたりグリーンベルト
プロジェクト」に参加。皆が集う
「森」を未来に残す活動に取り
組んでいる。



第3回

5/30(木)
10:00~12:00

家事について
～料理、手仕事など～

講師プロフィール

特定非営利活動法人
わたりグリーンベルトプロジェクト
おらほの畑参加者の皆さん

わたりグリーンベルトプロジェ
クトが取り組む地域コミュニテ
ィづくり活動に参加する高齢者
の皆さん。東日本大震災後、週
一回、農作業や昼食会を通して
交流を深めている。



◎主催：一般社団法人WATALIS ◎後援：亶理町・亶理町教育員会

お問い合わせ

一般社団法人WATALIS Tel 0223-35-7341

営業時間 10:00~16:00
(定休日 土曜・日曜・祝日、臨時休業あり)

公益信託 オオバまちづくり基金
株式会社オオバ <http://www.k-ohba.co.jp/>

公益信託「オオバまちづくり基金」は、宮城県内におけるまちづくりに関する活動に対する助成により、住民の自主的なまちづくりやコミュニティの維持、形成が促進され、もって明るく豊かな地域社会の形成に寄与することを目的として、宮城県内の震災復興を支援するため株式会社オオバが資金を拠出して平成27年9月に設定されました。